

デジタルワイヤレスマイクシステム 一般的な構成例

接続の流れ

ワイヤレスマイクロホン



ワイヤレスアンテナ



ワイヤレス接続



有線接続

デジタルワイヤレスチューナー



組み込んでマイク本数増設可



ワイヤレスシステム構成品①

製品をクリックすると製品紹介ページへリンクします。



©2019 Exseli.com Ltd.
デジタルワイヤレスマイクロホン
WM-P1070D(ハンド型)



©2019 Exseli.com Ltd.
デジタルワイヤレスマイクロホン
WM-P1080D(ペンダント型)

使用例

講義やセミナー、旅館やホテルなど幅広い施設で、1人の登壇者や解説者が多人数に対して音声を伝達する際に活躍します。ハンド型、ペンダント型共にワイヤレスで単3アルカリ乾電池及び専用充電電池で運用できます。

特長

ハンド型マイクは別売りのマイクスタンドと、ペンダント型マイクは別売りのタイピンマイクキットと組み合わせることでハンズフリーで音声を送信できます。
ジェスチャーや動きが多い講演にも



©2019 Exseli.com Ltd.
デジタルワイヤレスチューナーユニット
WT-UD1003D(チャンネル増設用)

使用例

複数のワイヤレスマイクを使用し、数名の登壇者や解説者が同時に音声を送信する際にお使いいただけます。チューナーユニットに本製品を組み込むことで、使用するチャンネル数を増設できます。

組み込み方法

チューナーユニットに本製品を差し込むだけで簡単に組み込むことができます。
取付ネジなどは不要です。

ワイヤレスシステム構成品②

製品をクリックすると製品紹介ページへリンクします。



デジタルワイヤレスチューナー(最大2波対応)
WT-1002D



デジタルワイヤレスチューナー(最大4波対応)
WT-1004D

役割

デジタルワイヤレスマイク
[WM-P1070D](#)/[WM-P1080D](#)から入力された音声をノイズや電波の混信による遅延を最小限に抑え、安定した受信と高音質でスピーカーから出力する事ができます。

使用場所

- ・大学の講義
- ・ホールでの講演会
- ・結婚式の披露宴会場

など大人数を収容する空間でのスピーチで活躍します。

使用方法

各チューナー合わせて4台まで組み合わせることができ、最大15台のワイヤレスマイクを接続することが出来ます。一つの建築物内で複数の会場運用を行う際に、設定や管理を一括で行いパフォーマンスを向上させることが出来ます。

ワイヤレスシステム構成品③

製品をクリックすると製品紹介ページへリンクします。



ワイヤレスアンテナ(壁取付型)
WT-Q830



ワイヤレスアンテナ(天井埋込型)
WT-Q840



ワイヤレスアンテナ(移動型)
WT-Q850



ワイヤレスアンテナ(ラックマウント型)
WT-Q860

役割

ワイヤレスマイクの通信の有効範囲を拡張し、通信を安定させることができます。内蔵されたエリア設定スイッチで混信や妨害ノイズを低減できます。

使用場所

- ・大規模なホールや講堂
- ・屋外のイベント会場
- ・校舎や体育館

などetc
その他、拡声による音声伝達が必要な場所でお使いいただけます。

使用方法

使用する環境に合わせて、適した取付方法のアンテナを選択して設置します。それぞれのアンテナは互換性がありますので、多彩なパターンの設置が可能です。

周辺アクセサリ①

製品をクリックすると製品紹介ページへリンクします。



ツインチャージャー
WT-C63

ワイヤレスマイクを2台同時に充電可



※充電例



ヘッドセットマイク
WT-UM82



タイピンマイク
WT-UM80



(ネックホルダー使用)

周辺アクセサリ②

製品をクリックすると製品紹介ページへリンクします。



センサーカプラー
WT-D82

ワイヤレスチューナーを3台以上組み合わせて使用する際に、アンテナミキサーから受け取る信号を分配・混合してワイヤレスチューナーに送出するアンテナ分配器です。

本製品を使用して、デジタルワイヤレスマイクを最大で15台まで使用できるようになります。



ブースター
WT-A80

チューナーとアンテナの有効距離を拡張し、より長距離の信号の伝達を行うことが出来る800MHzワイヤレスアンテナ用ブースターです。

同軸ケーブルから給電できるので、コストを抑えて通信距離を拡大できます。



アンテナミキサー
WT-D88-B

デジタルワイヤレスチューナーWT-1002D、WT-1004Dの多チャンネル対応によるエリア拡張をより簡単に行うことが出来るようになる800MHzダイバシティアンテナ混合分配器です。

本製品1台でアンテナ6台(α ・ β 各3台)、チューナー2台のシステム構成が可能です。